

いのちをかけてのメッセージ

—「イエスの警え話」に聴く

イエスが活動した当時、ガリラヤの民衆たちは、ローマ帝国とユダヤ教体制の二つによって厳しい抑圧下に置かれていました。そうした中、弱者の武器の一つである「警え話」を通じて、イエスは民衆たちに語りかけたのです。そのメッセージは宗教的のみならず、政治的な影響力を持ち、ついにイエスは政治犯として磔刑（十字架）に処せられ、殺されました。イエスはその命をかけてまで語りかけた「警え話」には、どんなメッセージが響いているのでしょうか。それを、ガリラヤの民衆に視座を置いて聴き取る学びを、新たに発行される『イエスの警え話 2：いのちをかけて語りかけたメッセージは？』をテキストと共に学びます。ぜひご参加ください。

講師 山口里子さん

(日本フェミニスト神学・宣教センター共同ディレクター)

日本聖書神学校卒、米国ハーバード大学神学部、エписコパル神学校で学び、博士号取得の後、ストーニーポイント・センター、ニューヨーク神学校、ニューアーク神学校で教鞭を執る。現在、日本フェミニスト神学・宣教センター共同ディレクター、農村伝道神学校・諸公開講座で講師を務める

日時

2017年4月～2018年2月 第2火曜日

18時30分～20時（全10回）

- | | |
|-------------|-------------|
| ① 4月11日（火） | ② 5月9日（火） |
| ③ 6月13日（火） | ④ 7月11日（火） |
| ⑤ 9月12日（火） | ⑥ 10月10日（火） |
| ⑦ 11月14日（火） | ⑧ 12月12日（火） |
| ⑨ 1月9日（火） | ⑩ 2月13日（火） |

参加費

（一般）1200円

（アカデミー/早稲田奉仕園賛助会員）1000円

（学生）500円

全10回割引もあります

（一般）10000円

（会員）8000円



会場

早稲田奉仕園スコットホール 2階 222号室
東京都新宿区西早稲田 2-3-1（レンガの建物です）
東京メトロ東西線早稲田駅より徒歩約5分
高田馬場駅から早大正門行きバス西早稲田下車徒歩2分

テキスト

『イエスの警え話2：いのちをかけて語りかけたメッセージは？』（山口里子著 新教出版社 定価2200円+税）
2017年3月下旬に発刊予定。4月11日の初回講座時に著者割引特別価格2000円にて20冊販売します

お問い合わせ・お申し込み

主催 日本クリスチャンアカデミー関東活動センター

新宿区西早稲田 2-3-18 日本キリスト教会館 6階

Tel: 03-3207-6198

mail: info@academy-tokyo.com

http: //www.academy-tokyo.com/

共催 公益財団法人 早稲田奉仕園

新宿区西早稲田 2-3-1

Tel: 03-3205-5403

mail: program@hoshien.or.jp

http: //www.hoshien.or.jp